

(2009. 10. 30)

発行：島根大学男女共同参画推進室（さぼっと SU-PPOT）

学内の落ち葉をカサカサと踏み歩いていると、深まる秋を感じます。男女共同参画推進室（さぼっと）の開室から一年が過ぎました。早いものですね。子育て支援に関する全学アンケート(松江キャンパス)も終わり、さぼっとによる「派遣型病後児保育サポート」の開始まで間近となりました。学内の皆様が仕事と育児・介護・学業を両立することができるよう、さまざまな支援策を考えていきたいと思ひます。

☆今号の目次

- 1 「派遣型病後児保育サポート」開始間近！事前登録受付開始します！
- 2 学内の子育て支援に関する全学アンケート(松江キャンパス)ご協力のお礼
- 3 男女雇用機会均等法に関する講演会「均等法は働き方をどう変えたか～その到達点と課題」のご案内
- 4 第2回パパママほっとセミナー(出雲キャンパス)のご案内
- 5 第3回学生相談についてのカウンセラーとの懇談会のご案内
- 6 保育サポーター養成講座を開講しました。
- 7 連載コラム「育児するお父さんへのエール」第7回
育休パパの迷走記（その1） 丸橋充拓

☆ 1 「派遣型病後児保育サポート」開始間近！事前登録受付開始します！

さぼっとは、本学の教職員・学生（留学生も含む）であればどなたでも利用できる「派遣型病後児保育サポート」開始に向けて、最終調整中です。利用ご希望の方は「事前登録」をしていただく必要があります。下記 URL から病後児保育登録票をダウンロードし、必要事項をご記入の上、男女共同参画推進室（さぼっと）までメール添付、または学内便で提出してください。「派遣型病後児保育サポート」について、ご不明な点、詳細につきましては、男女共同参画推進室（さぼっと）まで、遠慮なくお問い合わせください。

また、受付方法や詳細は、さぼっとの以下のページでもご覧になれます。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-10-23_3/

☆ 2 学内の子育て支援に関する全学アンケート(松江キャンパス)ご協力のお礼

9月14日から10月6日にかけて、島根大学松江キャンパスにおける育児と仕事の両立支援制度の在り方に関する基礎データを取得するために、松江キャンパス全教職員を対象とする、子育て支援に関するアンケート調査を実施いたしました。

本アンケート調査では、最終的に342名の有効回答(回答率15%)をいただくことができました。回答してくださった皆様のご協力にお礼申し上げます。誠にありがとうございました。なお、集計結果につきましては、後日、HPやメルマガ等で御報告いたします。

☆ 3 男女雇用機会均等法に関する講演会「均等法は働き方をどう変えたか～その到達点と課題」のご案内

11月13日、財団法人しまね女性センターと島根大学男女共同参画推進室・キャリアセンターの共催で、長年、労働問題に関わられてきた弁護士の中野麻美さんの講演会「均等法は働き方をどう変えたか～その到達点と課題」を開きます。貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

日時：11月13日(金) 16:15～17:45

場所：島根大学(松江キャンパス)大学ホール

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-10-21_1/file/01.pdf

☆ 4 第2回パパママほっとセミナー(出雲キャンパス)のご案内

11月14日、女性スタッフ支援室と男女共同参画推進室共催で、子育て中のお父さん、お母さんを対象にしたグループワーク「第2回パパママほっとセミナー」を開きます。グループワークとは、10数人の小グループでゲーム(エクササイズ)などを体験し、その中で心のリフレッシュを図るものです。育児に奮闘されているパパママ同士の心の交流も図ります。日常生活から少し離れ、気軽にご参加ください。今回初めての参加の方もお待ちしております！

日時：2009年11月14日（土）10:00～11:30

場所：島根大学医学部 女性スタッフ支援室・多目的室

詳細は、さぼっと及び女性スタッフ支援室の以下のページをご覧ください。

http://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/woman/report2/pdf/papamama_seminar2.pdf

<http://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/woman/report2/report-2-6-7.html>

☆ 5 第3回学生相談についてのカウンセラーとの懇談会のご案内

11月30日、「第3回学生相談についてのカウンセラーとの懇談会」を開きます。

学生相談について、日頃感じておられることや困っておられることなどを、男女共同参画推進室のカウンセラーを交えて、ざっくばらんに話し合います。興味のある方は、是非お越しください。

日時：11月30日（月）18:30～20:00

場所：島根大学男女共同参画推進室（総合理工学部2号館3F）

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-10-23_1/file/01.pdf

☆ 6 保育サポーター養成講座を開講しました。

9月28日から30日にかけて、島根大学の教職員・学生の子育てと仕事・学業の両立を支援するための人材育成を目的に、学生・教職員の家族を対象とする「子育てサポーター養成講座」を開講いたしました。

保育に関心のある学生5名を含め、13名の方々が受講されました。そのうち3日間の講義と実習のすべてを受講された8名の方に修了証書を授与することができました。養成講座修了生の皆様のご活躍を期待するとともに、男女共同参画推進室の子育て支援事業へのご協力をお願いいたします。

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-10-22_2/

☆ 7 連載コラム「育児するお父さんへのエール」第7回

育休パパの迷走記（その1）

丸橋充拓(法文学部准教授)

最初に告白します。

私の場合、育児休業という選択は「ミーハー」的でした。保育所に入れないわけではない。家族は全員同居しているので、松江を離れる必要もない。私の育休前に100%離乳食で生活できるようになっていた。年齢も一歳を超えていたので、「育児休業基本給付金」の対象にならない（つまりは完全無給状態）切実に育休を取らねばならない理由は、正直ほとんどなかったのかもしれませんが。

ではなぜ育休を取ることにしたのか。・・・

続きは、さぼっとの以下のページをご覧ください。

<http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/record/child-men/maruhashi/01/>

このメールマガジンに関するご質問・ご意見は

kyodo-sankaku@edu.shimane-u.ac.jp までお願いします。

★ お願い ★

このメールマガジンは、島根大学の構成員全員にお伝えしたい内容を掲載しております。allstaff宛のアドレスにお送りしていますが、学部によっては講座の代表者の方にしか届かない設定がされているところがあるようです。そのような設定の講座等におかれましては、代表の方が講座内のスタッフ 全員に転送・配信くださいますようお願いいたします。また、PC環境にないスタッフがおられる講座等では、大変お手数ですが、プリントアウトして回覧していただければ幸甚です。
